吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

うきは市立吉井中学校
第　７　号
令和７年６月２４日 発行
文責　校長　金子 敬尋

中体連 一足先に筑後地区大会・福岡県大会

６月２１日（土）・２２日（日）に多くの競技で中体連のブロック大会が行われました。ブロック大会で入賞した部は、次の筑後地区大会に出場することができます。ただ、陸上・水泳・空手道は早い日程で大会が行われます。その中で６月１８日（水）に筑後地区中学校陸上競技大会が、６月２１日（土）に福岡県中学校空手道大会が行われました。

筑後地区中学校陸上競技大会は久留米市陸上競技場で行われました。ブロック陸上大会で３位以内に入賞した１０種目１０人が出場しました。地区大会はブロック大会よりもレベルが高く、また大変暑い中での大会でした。そのような中で、３年男子 3000 ﾒｰﾄﾙで山下寛人くん、３年男子 1500 ﾒｰﾄﾙで川島藍司くん、１年女子 100 ﾒｰﾄﾙで山平夏輝さんが入賞し、福岡県中学校陸上競技大会の出場権を手にしました。県大会は７月２７日（日）・２８日（月）に福岡市の東平尾公園博多の森陸上競技場で行われます。３人の健闘を祈っています。

福岡県中学校空手道大会は福岡市総合体育館で行われました。２年生の鶴礼志くんと中村漣くんの２名が組手と形の個人戦に出場しました。こちらも県のハイレベルな試合の中で健闘してきました。多くの部が地区大会を目指している中で、一足先に地区大会・県大会をがんばってきました。

ブロック大会が行われました

上記にもあるように６月２１日（土）・２２日（日）に、うきは市・小郡市三井郡中学校総合体育大会（ブロック大会）が各会場で行われました。運動部の子どもたちは、この大会を目標に毎日の練習を一生懸命がんばってきました。きついことや辛いことがあっても、部やチームの仲間と共にそれらを乗り越え本番までがんばってきました。当日はその思いを胸に、全員が精いっぱいのプレイや応援をしました。

ブロック大会は毎年天候に泣かされ、屋外競技は雨や風の中で大会が行われたり試合が延期になったりすることもありました。そのため、今年から例年より日程をあげて大会を実施しました。大会が早まり、気持ちや身体のコンディションづくりが難しかったかもしれません。それでも子どもたちは今やれるベストなことをやろうと努力し、当日はどの競技も悔いのない試合をすることができました。勝ち負けの結果は出ましたが、子どもたちは全力プレイの試合をし、完全燃焼することができたのではないかと思っています。選手のみなさん、応援をしたみなさん、本当によくがんばりました。お疲れさまでした。筑後地区大会に出場する部はブロックの代表としてがんばってきてください。地区大会に出場する競技は次のとおりです。福岡県大会出場の切符を手に入れることを願っています。

筑後地区大会出場部（出場者）　※（　）はブロック大会での順位

○　バスケットボール男子（優勝）
○　柔道
　　男子団体（２位）【浮羽中学校と合同】
　　男子個人　岩瀬廉太（２位）　古賀大敏（２位）　山下智也（２位）　※各階級別
○　剣道
　　男子団体（３位）【浮羽中学校と合同】　　女子団体（３位）【浮羽中学校と合同】
○　ソフトテニス
　　男子団体（３位）　女子団体（３位）
○　ソフトボール（３位）
○　バレーボール女子（３位）